

## 公開講座の開設主旨・目的等

本年度の公開講座は、「『翻訳』の人文学」をテーマに開講いたします。人文学研究にとって「翻訳」という営みは非常に重要な意味を持ってきましたし、今後も不可欠な営みであり続けるでしょう。ただ、日本の人文学研究が外国の人文学研究をモデルにし、外国の文化を「翻訳」し輸入してきたものにすぎないならば、そろそろ「翻訳」を卒業してもよいのかもしれませんが。しかし、テーマとなっている「翻訳」は単に横書のもの(欧文)を縦書(日本語)に変換するという作業を意味しません。そうではなく、「翻訳」とは変換不可能なものを自覚しつつ再創造するという営みにほかなりません。本講座では、哲学、西洋史学、ドイツ文学、美術史学を専門とするそれぞれの立場から、「翻訳」という営みの意義について語ってまいります。

## 講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	9月27日(土)	13:40～ 15:10	哲学することと西洋哲学	准教授 加藤憲治
2		15:20～ 16:50	歴史を紡ぐことと歴史を生きること— —マルク・ブロックと20世紀フランス の歴史学—	准教授 小山啓子
3	10月4日(土)	13:30～ 15:00	ゲーテ「の」翻訳——『西東詩集』と 授業実践——	講師 久山雄甫
4		15:10～ 16:40	平安仏画における唐宋絵画の受容 と変容——図像と技法の観点から ——	准教授 増記隆介

## 連絡先

〒657-8501  
神戸市灘区六甲台町1-1  
神戸大学大学院人文学研究科総務係  
TEL:078-803-5591  
FAX:078-803-5589  
E-mail: lsoumu@lit.kobe-u.ac.jp